

**2019年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程**

農学専攻

**菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
学生募集要項**

私費外国人留学生特別入試（10月入学）

出願期間 2019年4月 1日（月）～4月24日（水）
試験日時 2019年5月15日（水）～5月31日（金）
合格発表 2019年7月 5日（金）11時

**鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程農学専攻**

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
電話 +81-(0)857-31-5342（直通）
E-mail ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

目 次

私費外国人留学生特別入試（10月入学）学生募集要項 1頁

教育研究分野一覧 5頁

出願書類

入学志願票

口述試験発表要旨

2019年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程

農学専攻菌類きのご資源利用科学特別プログラム

私費外国人留学生特別入試（10月入学）学生募集要項

本研究科農学専攻菌類きのご資源利用科学特別プログラムでは、創造力、自立力があり、かつ研究に対する意欲がある学生を学内外から積極的に受け入れ、優れた研究者を育成するために、私費外国人留学生特別入試（10月入学）を実施します。

1. 設置目的

菌類きのご資源利用科学特別プログラムは、世界的に類を見ない菌類きのご資源科学に特化したプレ博士課程となる留学生及び日本人学生が共修するための特別コースであり、菌類きのご資源科学研究を推進できる人材を養成する。

2. 教育方法

本プログラムの学生は、2年間の博士前期課程において30単位以上修得し、学位論文を提出し、その審査及び最終試験に合格すれば、修士（農学）の学位を授与する。

本プログラムにおいては、開設する授業科目及び研究指導をすべて英語で行う。

3. 教育研究分野及び募集人員

募集人員	分野
若干名	「教育研究分野一覧」 (5頁) のとおり

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は、入学することを確約できる者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者及び2019年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2019年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2019年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2019年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2019年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び2019年9月30日までに22歳に達する者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

なお、上記(9)又は(10)により出願する場合は、あらかじめ資格審査を実施しますので、主担当予定教員を通して鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、2019年3月22日（金）までに提出してください。審査結果は、2019年3月29日（金）までに通知します。

5. 出願手続

(1) 出願期間

2019年4月1日（月）から4月24日（水）まで

(2) 出願方法

入学志願者は、主担当予定教員を通して次の書類を提出してください。また、検定料の振り込み方法については、必ず事前に2019年4月5日（金）までに農学部教務係（メールアドレス：ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）にメールで照会し、確認を行ってください。

① 入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
② 口述試験発表要旨	これまでに学んだことをふまえて入学後に取り組みたい研究について、所定の様式に具体的に記述してください。（ワープロ可）
③ 成績証明書及び推薦書	最終学校の成績証明書及び推薦書を提出してください。推薦書については、指導教員のほか、現在所属する研究機関、企業等の直接の指導者が作成したものでもかまいません。
④ 卒業(見込)証明書	出身大学等の長などが作成したもの。
⑤ 検定料	30,000円 検定料は、2019年4月1日（月）から4月17日（水）までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア）検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合 （イ）検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 （ウ）検定料を誤って二重に振り込んだ場合 上記（ア）～（ウ）に該当する場合は、必ず農学部教務係（メールアドレス：ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へ連絡してください。（返還方法等の詳細については、メールでお知らせします。）
⑥ 学位授与証明書 又は 修了見込証明書	出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください。短期大学又は高等専門学校 の専攻科修了見込みの者は修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書を提出してください。
⑦ パスポートの写し	パスポートの写しを提出してください。
⑧ 健康診断書	健康診断書（最近6か月以内に受診したもの）を提出してください。

6. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験により行います。

(1) 書類審査

書類審査では成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

入学志願者は、直接対面か、またはインターネットを利用した口述試験を受けていただきます。口述試験は、2019年5月15日（水）から5月31日（金）の期間に実施します。

7. 身体等に障がいのある入学志願者の事前相談について

身体等に障がいがある志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、2019年3月12日（火）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、主担当予定教員を通して鳥取大学農学部教務係へ提出し、相談してください。

- (1) 志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載してください。）
- (2) 志望の教育研究分野
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (6) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (7) 出身大学でとられていた特別措置
- (8) 日常生活の状況

8. 合格発表

2019年7月5日（金）11時

合格者あてに「合格通知書」を郵送します。

9. 入学手続

入学手続の方法等詳細については、合格者あて通知します。

- (1) 手続書類等
 - ・個人調書、学生証用写真台紙等
 - (2) 入学料 282,000円（予定額）
 - ・納入方法については、合格者あて通知します。
 - (3) 授業料 年額535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）
 - ・納入時期は、前期は5月、後期は11月です。
 - ・納入方法については、合格者あて通知します。
- (注) ア 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
イ 入学料、授業料の免除（又は徴収猶予）を希望する場合は、入学手続時に納入しないでください。
ウ 入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになります。
- (4) 学生教育研究災害傷害保険制度
入学後に大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険制度（学研災）及び留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（留学生用保険）に加入すること。
補償内容と保険料は次のとおり。各保険の詳細については、各担当へ問い合わせること。
i) 学研災：この保険は、正課中、課外活動中又は大学構内あるいは通学途中に被った不慮の事故で死亡、負傷した場合に支払われる傷害保険である。
保険料（2年間）：1,750円
担当：保健管理センター（E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）
ii) 留学生用保険（タイプB）：この保険は、(1)他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合、(2)ケガや病気で3日以上入院して、ご家族が駆けつけたときの交通費や宿泊費の支払いを補償する保険である（学研災と異なり、補償の時間帯や場所についての限定はない）。
保険料（2年間）：3,260円
担当：国際交流課（E-mail kokuko-gaku@adm.tottori-u.ac.jp）
 - (5) 手続場所 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部教務係

10. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年間）を超えて一定の期間（最長4年間）にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができるものです。

また、授業料は、3年間（又は4年間）で履修する場合は、2年間分を3年間（又は4年間）に分割して納めることになります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続時に鳥取大学農学部教務係に申請してください。

11. 入学料免除（徴収猶予）及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学料又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料又は授業料が免除（全額又は半額）される制度があります。

- (1) 経済的理由によって入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- (2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- (3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

詳細については、学生部学生生活課奨学係（E-mail st-syougaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へお問い合わせください。

12. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資利用者は、原則、日本に居住する学生の親、親族（主に生計を維持している方）で一定の要件を満たす方で、学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

13. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、かつ、健康であって、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を給付し、修学を援助する制度があります。

詳細については、学生部国際交流課学生交流係（E-mail kokuko-gaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へお問い合わせください。

14. その他

入学試験に関する照会は、主担当予定教員あてに行ってください。

菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
教育研究分野一覧

担当教員	教育研究分野
能美 誠	食環境経済分析学
日置 佳之	生態工学
松田 敏信	消費者行動学
松村 一善	農業経営学
万 里	流通情報解析学
會見 忠則	微生物資源学
霜村 典宏	菌類育種栽培学
中桐 昭	菌類多様性学
山口 武視	作物管理学
早乙女 梢	菌類系統学
田中 裕之	植物遺伝学
野波 和好	農業生産工学
森本 英嗣	生物生産システム工学
大崎 久美子	植物病害制御学
近藤 謙介	施設園芸学
遠藤 直樹	菌類分類生態学
辻 涉	作物生産学
明石 欣也	分子細胞生物学
東 政明	昆虫機能学
有馬 二郎	生命機能化学
石原 亨	天然物化学
一柳 剛	有機化学
河野 強	生物有機化学
児玉 基一郎	植物病理学
山野 好章	動物生化学
渡邊 文雄	食品科学
岡 真理子	植物環境生理学
上中 弘典	植物分子生物学
中 秀司	害虫制御学
藪田 行哲	栄養科学

2019年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科

博士前期課程農学専攻菌類きのご資源利用科学特別プログラム

私費外国人留学生特別入試（10月入学）

入学志願票		受験番号	※
志望教育 研究分野			
ふりがな			<p align="center"><u>写真</u></p> <p align="center">正面、無帽、上半身 出願前3か月以内に 撮影したものを 貼付けてください。</p> <p align="center">縦 4cm 横 3cm</p>
氏名			
性別	男 ・ 女		
生年月日	年 月 日生		
出願資格	<p align="center">大学</p> <p align="center">学部 学科</p> <p align="center">年 月 日 卒業、卒業見込、修了、修了見込</p>		
現住所	〒 電話		
合格時の通知先 現住所と同一の 場合は記入不要	〒 電話		

- 注 1. 該当事項を○で囲んでください。
 2. ※印欄を除きすべて記入してください。
 3. 志願者は、志願する教育研究分野の教員と研究内容等について出願までに必ず相談しておいてください。

受験者名 氏名		受験番号	※
緊急連絡先	フリガナ		
	氏名	志願者の続柄	
	住所	〒 電話	
履 歴 書		出願資格(3), (4), (6)のいずれかに該当する志願者のみ, 初等教育(小学校)及び中等教育(中学)欄も必ず記入すること。	
	学校名及び所在地	修学年数	入学及び卒業年月
初等教育 (小学校)	(学校名)	年	(入学) 年 月
	(所在地)		(卒業) 年 月
中等教育 (中学)	(学校名)	年	(入学) 年 月
	(所在地)		(卒業) 年 月
(高校)	(学校名)	年	(入学) 年 月
	(所在地)		(卒業) 年 月
高等教育 (大学)	(学校名)	年	(入学) 年 月
	(所在地)		(卒業) 年 月
(大学院)	(学校名)	年	(入学) 年 月
	(所在地)		(卒業) 年 月
	(学校名)	年	(入学) 年 月
	(所在地)		(卒業) 年 月

口述試験発表要旨

受験番号	※	氏 名	
志望分野			

※欄は記入しないでください。

これまでに学んだことをふまえて入学後取り組みたい研究の内容，背景，方法などについて記載してください。図表（白・黒）などを入れてもかまいません。また，全て，ワードプロセッサを用いて印字し提出してください。（本文：11または12ポイント）